



地域金融機関と協調し、画像処理サービスを提供する
株式会社クレセントに対し、総額 50 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（本店営業部）は、株式会社クレセント（本社：東京都江東区、代表者：小谷 創）に対し、総額 50 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と阿波銀行が共同アレンジャーを務め、東京東信用金庫、日本政策金融公庫、きらぼし銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、特殊撮影機材の販売や画像処理プログラムの開発等を手掛けています。複数の自社スタジオを持ち、フルグリーンバック撮影や VR 用の大規模テストなどにも対応しています。

今回同社は、本シンジケートローンにより調達する資金を活用し、国内外からアクセスしやすい東京都羽田地区に最新機器を備えたアジア最大級の映像スタジオの建設を計画。国内外で高まる高度画像処理サービスへのニーズを取り込み、事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、デジタルスタジオの新設が必要と判断し、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	50 億円（コミット型タームローン）
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金 14 億円
共同アレンジャー 参加金融機関	阿波銀行 東京東信用金庫、日本政策金融公庫、きらぼし銀行 合計 36 億円
契 約 締 結 日	2024 年 9 月 17 日

【株式会社クレセントの概要】

所 在 地	東京都江東区平野 2-11-5	資 本 金	4,000 万円
代 表 者	小谷 創	従 業 員 数	42 名（2024 年 8 月現在）
業 種	画像処理サービス等	設 立	1999 年 3 月